

溶剤上塗り  
OK

価格据置

JIS A 6909 可とう形改修塗材 E 主材  
水性反応硬化型微弾性ホールド材

# アレスホルダーGII

透湿下地

弾性上塗り  
OK

ますます好評の  
下地王です!

下地調整材・下塗材・中塗材の  
3つの機能がひとつになった  
**非セメント系1液型  
水性微弾性ホールド材**



水性反応硬化型微弾性ホールド材

# アレスホルダーGII



品名 アレスホルダーGII  
容量 16kg

## ■適用上塗り材

### (溶剤系)

セラフッソ、セラシリコン、  
セラレタン、セラMシリコンII、  
エコシリコン、セラMレタン、  
エコレタンII

### (水性系)

アクアセラシリコン  
★アクアシリコンACII、  
★アクアレタン ★アクアグロス  
タフマットU、水性ナノトップU

### (単層弾性系)

シリコンテックス、  
アクアビルド

★は、JIS A 6909 可とう形改修塗材E上塗材適合品(主材がアレスホルダーGIIの場合)

## ■代表標準塗装仕様

### ●アレスセラレタンの場合

施工場所	工程	塗料と処理	塗回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔	希釈率 (重量%)	塗装方法	
現地	1	素地調整						
	2	下地調整材 (下塗り)	アレスホルダーGII 上水	1	0.8~1.5 0.7~1.2 0.7~1.0 0.7~1.2	8時間以上 7日以内	1~5 7~10 7~10 7~15	多孔質ローラー タイルガン リシンガン エアレス(注1)
	3	上塗り	アレスセラレタン (ベース・硬化剤=4/1) アレスセラレタンシンナー	2	0.13 0.15	16時間以上 7日以内	0~10 10~30	ローラー エアレス

### ●アレスアクアシリコンACIIの場合

施工場所	工程	塗料と処理	塗回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (23℃)	希釈率 (重量%)	塗装方法	
現地	1	素地調整						
	2	下地調整材 (下塗り)	アレスホルダーGII 上水	1	0.8~1.5 0.7~1.2 0.7~1.0 0.7~1.2	8時間以上 7日以内	1~5 7~10 7~10 7~15	多孔質ローラー タイルガン リシンガン エアレス(注1)
	3	上塗り	アレスアクアシリコンACII 上水	2	0.13~0.16	2時間以上 7日以内	5~10 5~10	エアレス ローラー

### ●アレスアクアビルドの場合

施工場所	工程	塗料と処理	塗回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (23℃)	希釈率 (重量%)	塗装方法
現地	1	素地調整					
	2	下塗り	アレスホルダーGII 上水	1	0.3~0.5	8時間以上 7日以内	5~10
3	上塗り	アレスアクアビルド 上水	1	0.8~1.0	—	0~2	多孔質ローラー

(注1) エアレスはプランジャー式高粘度用吹付機を使用ください。

※標準所要量は個々の条件によって異なります。標準所要量は塗装作業に必要な使用量の数値です。平滑面については、各標準所要量の下限値を目標としてください。

## ■注意事項

■下記の注意事項を守って下さい。  
■詳細な内容については化学物質等安全データシート (MSDS) をご参照下さい。

1. 予防策  
取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。  
吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。  
皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・手袋を着用すること。  
火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。  
火災を発生しない工具・防塵型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。  
裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。  
本来の目的以外に使用しないこと。  
指定材料以外のものは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。  
缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。  
取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。  
使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。  
本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

2. 対応  
目に入った場合: 直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。  
皮膚に付着した場合: 直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。  
吸入した場合: 空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。  
飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。  
漏出時や飛散した場合は、砂・布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取る。火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
3. 保管  
指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。  
直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。  
子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
4. 廃棄  
本品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てであることを表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## ■施工上の注意事項

1. セメントモルタルやコンクリート面は含水率8%以下、pH10以下になるまで乾燥させてください。
2. 躯体や構造からの漏水がある場合、止水処理を行ってください。
3. 気温5℃以下、湿度85%以上、降水、降雪、強風が予想されるときは塗装しないでください。
4. 旧塗膜の劣化が著しいときは、サンダー・ワイヤーブラシなどで除去し、加圧水洗後一日乾燥させて塗付してください。
5. 気温0℃以下、40℃以上の保管は避けてください。

## 関西ペイント販売株式会社

本社 TEL (03) 5711-8904 FAX (03) 5711-8934  
東北販売部 TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073  
北関東・信越販売部 TEL (027) 243-0388 FAX (027) 243-0398  
東京販売部 TEL (03) 5711-8905 FAX (03) 5711-8935  
中部販売部 TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981  
大阪販売部 TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5603  
中国販売部 TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285  
四国販売部 TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950  
九州販売部 TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

## 株式会社カンペ共販北海道

本社 TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757

●関西ペイントホームページアドレス <http://www.kansai.co.jp/>

ご用命は